

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科では、連続セミナー「グローバル・ジャスティス」を開催いたします。
このセミナーは、現代世界が直面するさまざまな課題における「ジャスティス」の問題を、講師が自らの視点で語っていくものです。
したがって、どのような視角で、何を問題としてジャスティスを論じるかは講師にゆだね、主催者は一切の方向性をあらかじめ規定
いたしません。ジャスティス(正義)という言葉のもつ多義性や問題性もふくめて、多様な議論の場として提供していくものです。

シリーズ「グローバル・ジャスティス」第74回

世界秩序の転換期をどう生きるか？

内藤正典『国境って何だろう？ 14歳からの「移民」「難民」入門』 刊行記念セミナー

講師：内藤正典（グローバル・スタディーズ研究科教授）
中西久枝（グローバル・スタディーズ研究科教授）

司会・討論：三牧聖子（グローバル・スタディーズ研究科教授）

問題提起：岡野八代（グローバル・スタディーズ研究科教授）



イスラエルとアメリカのイラン攻撃。中東の国際秩序が揺らぎ、世界情勢が不安定化する中、各地で「自国民ファースト」を掲げる政治家が力を得ています。しかしその先駆けであるトランプ大統領には「国民のことすら考えていない」との批判が寄せられています。激動する世界でよりよく生きるために必要な思考とは。「自国民ファースト」で見えなくなるものとは。本研究科の中東研究者とともに、最新情勢を踏まえつつ、未来世代のために書かれた内藤正典『国境って何だろう？ 14歳からの「移民」「難民」入門』（河出書房新社）に依拠しながら考えます。

要 事前登録



日時： 2025年 7月 12日 (土)

17:00-18:30 (終了予定)

会場： オンライン (Zoom)
志高館 SK112教室

※前日夜にZoomリンクをお送りします。

※合理的配慮が必要な方は、下記事務室までご連絡ください。

お問い合わせ：同志社大学グローバル・スタディーズ研究科

Tell: 075-251-3930 E-mail: ji-gs@mail.doshisha.ac.jp

予約受付：7月11日（金）12：00迄に
上記QRコードか下記URLよりお申込み
ください。

<https://forms.gle/zfGxcwJRI5Ys6oJr5>